

平成26年第1回福岡県後期高齢者医療広域連合議会（定例会）の結果

1 日時・場所 平成26年3月27日（木） 博多サンヒルズホテル
（開会：午後2時、閉会：午後3時23分）

2 議員の出欠 出席24人（欠席8人、欠員2名）

3 議事の概要

(1) 諸般の報告

① 広域連合議会議員の異動報告

新議員氏名：月形 祐二（糸島市長）

井上 健作（糸島市議会議員）

② 例月出納検査（平成25年6月～平成26年1月分）の結果報告

(2) 副議長選挙

選挙第1号	副議長の選挙	当選人：田中 博文（飯塚市議会議長）
-------	--------	--------------------

※ 指名推選により当選人決定。

(3) 一般質問（1件）

No.	氏名	市町村	項 目
1	藤沢 加代	北九州市	<p>1 新広域連合長の本制度の基本的認識について</p> <p>後期高齢者医療制度は問題のある制度であり、消費税増税は、制度発足以来の危機であると思うが、消費税の影響等高齢者の深刻な負担増を前に連合長の本制度についての認識を伺う。</p> <p>2 平成26年度予算案について</p> <p>① 保険料について、引き下げはしないまでも平均で現状維持の可能性があったのではないかと。値上げをしなかった場合の必要額を明らかにすること。</p> <p>② 均等割額の軽減は世帯所得で決定されるため、同じ年金額でも保険料の増減が生じ不公平感が免れないことへの答弁を求める。</p>

		③ 財政安定化基金に18億円を積み立て、さらに保険料抑制に活用すべきではないか。
	3	肺炎球菌ワクチンへの助成について 成人用肺炎球菌ワクチン接種について個人負担をできるだけ少なくし、また自治体間格差をなくすため、広域連合として助成するよう求める。また、ワクチン接種による医療費の低減効果について試算するよう求める。
	4	短期保険証の発行について 短期証の発行は収納のペナルティである。広域連合として、短期証の発行を控えるよう要綱を改めるべきである。

(4) 広域連合長提出議案

・原案可決 6件 (議案第1号～議案第6号)

議案第1号	平成25年度福岡県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算案 (第1号)
-------	--

※ 質疑及び討論無し。

議案第2号	平成26年度福岡県後期高齢者医療広域連合一般会計予算案
-------	-----------------------------

※ 質疑及び討論無し。

議案第3号	平成26年度福岡県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計予算案
-------	------------------------------------

※ 質疑及び討論無し。簡易採決に異議があったため、起立採決により賛成多数で可決。

議案第4号	福岡県後期高齢者医療広域連合議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について
-------	---

議案第5号	福岡県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療制度臨時特例基金条例の一部改正について
-------	--

※ 質疑及び討論無し。

議案第6号	福岡県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
-------	--------------------------------------

※ 質疑及び討論無し。簡易採決に異議があったため、起立採決により賛成多数で可決。

(5) 請願

請願第1号「後期高齢者医療制度に関する請願」

請願者：福岡市博多区博多駅前一丁目19-3博多小松ビル2階
福岡県社会保障推進協議会（会長 松井 岩美）

紹介議員：藤沢 加代 議員（北九州市）

請願項目：①高齢者の人口の増大が保険料値上げに直結する制度として成り立たない後期高齢者医療制度について広域連合議会として国に対して速やかに見直し・廃止を求めること。

②平成26、27年度の保険料を上げず、高すぎる保険料を引き下げること。

③低所得者に対し福岡県独自の保険料減免制度を設けること。

④保険料未納者に対して短期保険証の発行をやめ、正規の保険証をすべての高齢者に発行すること。

審査結果：起立採決により賛成少数で不採択